

【お知らせ】 2015 年度からの モトクロス競技規則改訂について

MFJ モトクロス委員会で決定した、2015 年度からのモトクロス競技規則改訂点について、以下の通りご報告致します。
規則の詳細は、2015 年 1 月 1 日発行の「2015 年度 MFJ 国内競技規則書」にてご確認くださいよう、お願いします。

1. 技術関連

- ① ゼッケンプレートの寸法規則が改訂されます。また IA1 クラスのみ、前戦までの暫定ランキング 1 位の選手のゼッケンカラーをゴールド地/黒文字（白フチ）のカラーを装着する、いわゆる“ポイントリーダーズゼッケン”が採用されます。
- ② モトクロス MFJ 公認競技会（全日本選手権、地方選手権、県大会）の音量測定は、すべて 2mMAX 方式による測定方式に統一化され、最大で 112dB/A 以下となります。
- ③ 競技用装備部会の決定事項として、MFJ のすべての種目において、競技中、ヘルメット・ゴーグルならびに身体にウェアラブルカメラを装着することが禁止されます。

2. 競技関連

- ① 全日本選手権における IB2 クラスを廃止し、IBOPEN クラスを決勝 2 ヒート制で行われます。
IBOPEN 予選 … 10 分+1 周 IBOPEN 決勝 … 20 分+1 周×2 ヒート
※IA と同様に、シリーズ合計のポイントでシリーズランキングを決定します。（有効ポイントの廃止）
- ② 全日本選手権における 2 ヒート制クラス（IA と IB）のエントリー料金を 19,440 円（18,000 円+消費税 8%）の統一料金へ改訂します。
- ③ 全日本選手権におけるレディースクラスは、シリーズ合計のポイントでシリーズランキングを決定します。
（有効ポイントの廃止）
- ④ 全日本選手権で併催されている「承認チャイルドクロス（CX）」のレース時間は、5 分+1 周で行われます。
- ⑤ 全日本選手権、地方選手権、県大会において、レース成立台数は「予選出走台数 2 台以上」に改訂されます。

以上

2014 年 12 月 12 日
MFJ モトクロス委員長
田中 隆造